

さがみおおやま

#5 相模大山

作者：原田哲夫（はらだ・てつお 1922?-?）

刊行：平成7年（1995）

📖 解題

■ 内容

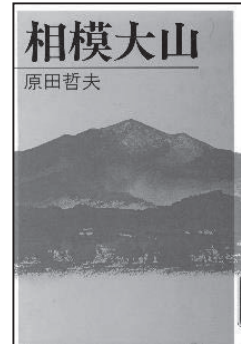
大山に100回登山することを志した著者が、4年間かけて登山する傍ら、大山について様々な角度からフィールドワークと文献調査を重ねた記録をまとめたものが本書である。章立ては「登山道」、「自然」、「大山信仰」の3章構成となっている。

第1章の「登山道」では、8種類の登山道について、それぞれ登山口へのアクセス方法から中継する神社や坂等について細かく記載している。

第2章の「自然」では、季節による大山の変化についてフィールドワークで得た情報を中心に記録している。気候については、季節を二十四節気に分け、その時期での植生や気温の変化等について記載している。また、大山にある主要な5本の尾根と2系統に分かれる川や地質についても、その成り立ちや現在の様子を、時には歴史を絡めながら記している。

第3章では、文献調査から大山信仰の歴史変遷と各寺社に伝わる催事を紹介している。大山信仰について、信仰対象や信仰内容の時の流れによる変化を示すことを目的に、様々な文献調査が行われている。

本書は、現在は出版社で絶版扱いとなっているため、新刊での購入はできない。当館以外に国立国会図書館、横浜市中心図書館、川崎市立幸図書館、駒澤大学図書館、明治大学図書館等に所蔵が確認できる。



[K291.64/54]

■ 作者

作者は原田哲夫。平成2年から約4年間のうちに大山に100回登山し、その間に大山の地質・地理・植物・風景などの自然と大山信仰について調査し本書をまとめた。「いずれも私にとって未知の分野」とあるため、作者はこれらの分野の専門家というわけではないが、執筆に当たっては大山の麓の各市立図書館や県立図書館の資料を活用し、加えて地質調査については県立博物館の職員と共にフィールドワークを行うなど、調査に苦心した様子が「あとがき」よりうかがえる。

 参考文献

- 『大山の信仰と歴史』平塚市博物館 1987 [K17.64/30]
- 『山草事典：400種の解説と栽培法 改訂版』（『趣味の山野草』別冊）月刊さつき研究社 1987 [627/47/1]
- 『山の神の民俗と信仰』佐藤芝明 1991 [K38.61/16] [387/120]
- 『かながわの鳥図鑑』日本野鳥の会神奈川県支部編 第46回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」神奈川県実行委員会 1992 [K48/93]
- 『丹沢大山総合調査学術報告書』丹沢大山総合調査団編 平岡環境科学研究所 2007 [K40.6/13/2007-1]
- 『ホントに歩く大山街道』中平龍二郎著 風人社 2007 [K291/736] [291.37/200]
- 『丹沢の自然図鑑』山口善盛著 メイツ出版 2012 [K46.61/16]
- 『岩石・鉱物・地層 新版』神奈川県立生命の星・地球博物館編 有隣堂 2016 [K45/202A] [458.21/4/2016]